

平成24年2月7日

ご取材のお願い

公益財団法人ヤマト福祉財団

大船渡市漁業協同組合製氷・貯氷保管施設新築工事に伴う

地鎮祭の開催について

公益財団法人ヤマト福祉財団（本部：東京都中央区、理事長：有富慶二、以下：ヤマト福祉財団）「東日本大震災 生活・産業基盤復興再生募金※」の第2次助成先の一つである岩手県大船渡市漁業協同組合にて本年7月完成予定の製氷・貯氷保管施設の地鎮祭が行われる運びとなりました。

岩手県で水揚量の一二を争う大船渡魚市場は、関連施設も含め、東日本大震災の津波による壊滅的な被害を受け、応急復旧で昨年6月に営業を再開した後も、漁船への氷の供給能力が回復できずにいました。

ヤマト福祉財団では大船渡魚市場への安定的な水揚げを確保し、大船渡市の基幹産業である水産業の早期復旧・復興を図るためには、氷の安定的な供給が不可欠であると考え、製氷・貯氷保管施設新築工事に平成23年12月12日に2億4800万円を上限とする助成をいたしました。

（この助成は、岩手県からの申請事業の製氷・貯氷回復支援事業によるものであり、総額11億円の内、岩手県、大船渡市負担分の2/9相当額を助成するものです）

岩手県の水産業は復興の途上にありますが、震災による被害を乗り越え、いち早く復旧・復興に取り組む新たな一歩を踏み出す本式典を、何卒ご取材賜りませう、お願い申し上げます。

本件に関する報道関係の皆様方からのお問い合わせは下記までお願いいたします。

公益財団法人ヤマト福祉財団 担当：早川・渡辺（03-3248-0691）

地鎮祭および工事内容につきましては 大船渡市 農林水産部水産課 0192-27-3111

内線 336

記

1. 日時

平成24年2月10日（金） 午前11時30分より

2. 場所

岩手県大船渡市大船渡町字下平96番地
大船渡市漁業協同組合 製氷工場跡地

3. 主な出席者（敬称略）

（1）大船渡市漁業協同組合

代表理事組合長 岩脇 洋一

（2）大船渡市

副市長 金野 周明

（3）岩手県

沿岸広域振興局副局長 水野 尚光

（4）公益財団法人ヤマト福祉財団

東日本大震災復興支援選考委員会 事務局長 山内 信幸

4. 施設概要

（新施設）	鉄骨2階建て	延床面積	： 約2,500 m ²
		製氷能力	： 100 t / 日
		貯氷能力	： 3,000 t
（被災前）	鉄骨2階建て	延床面積	： 約1,622 m ²
		製氷能力	： 30 t / 日
		貯氷能力	： 2,260 t

※ 公益法人ヤマト福祉財団「東日本大震災 生活・産業基盤復興再生募金」は、東日本大震災で被災された地域の生活基盤の復興や水産業・農業の再生を支援することを目的に創設されました。140億円以上が見込まれるヤマトグループの「宅急便1個につき10円の寄付」をはじめ、広く一般からも募金を募り、「見える支援・速い支援・効果の高い支援」をテーマに、単なる資金提供だけでなく、新しい復興モデルを育てるために役立てていくことを目指しています。詳細につきましては、ヤマト福祉財団のホームページ（<http://www.yamato-fukushi.jp/>）をご参照ください。

